



みやぎ生活協同組合

- ▶ 本社所在地 / 宮城県仙台市泉区八乙女4-2-2
- ▶ 主な事業内容 / 複合サービス業
- ▶ 従業員数 / 8,035名

健康経営優良法人認定 / 2023認定 (大規模法人部門)



➡ 健康経営に取り組むきっかけ

病気やケガ、メンタルヘルス不調での休職者が出ることで、他の従業員が穴埋めに回り心身の負担が増えてしまいます。結果的に生産性の低下につながりますし、何より「今働いている職員を大切にしたい」という思いを強く持ちました。

また、採用難や定着率の低下を感じている中で、企業のブランディングとしても健康経営に取り組む必要があると感じました。

➡ 注力している取り組み

1日2回、自社で作成した健康体操（オリジナルストレッチ）を実施しています。30年以上にわたり、毎日決まった時間に各部署で動画を流して実施し、継続しています。定年が60歳から65歳に引き上げられたことで、今後更に年齢の高い職員が増えることが予測されます。そのため、筋力の低下や、業務中の転倒などによる事故の予防のためにも、体幹を鍛えるメニューなど目的にあった内容を追加して実施しています。



また、今年度から始めた健康診断の骨密度検査費用補助は、現状骨密度が低下し始める更年期世代の女性に利用されています。今後も骨折予防の一環として、多くの従業員に利用してもらえるように浸透させていきたいと考えています。

メンタル面では、「こころの相談室」を設置し、ちょっとした悩みでも産業看護師に気軽に相談できるような体制を整えています。産業看護師は休職者への定期的なフォローや高ストレス者への対応だけでなく、毎月社内報で相談室についての周知を促すなど、メンタル不調の早期発見に努めています。

当社は女性が従業員の7割を占めているため、働き盛り世代の女性に多い子宮頸がんと乳がんの健診には特に力を入れています。子宮頸がん検診は自己負担なしで毎年受診でき、乳がん検診も1,000円の自己負担で毎年受診できるよう費用補助を行っています。

➡ 取り組みの課題

要再検者への受診勧奨については、なかなか受診してもらえないこともあります。根気よく個別案内を継続しています。

職員のヘルスリテラシーを向上



させるためにも、全従業員の健康診断結果の統計を外部委託して正確に集計し、そのデータを元に産業医が作成した健康についてのコラムを社内報として配布するなど、従業員に少しでも健康に目を向けてもらい、行動変容につながるよう働きかけています。

➡ 今後の展望をお聞きしました！

業種によって喫煙率の高さが目立っています。禁煙外来の費用補助や禁煙ポスターの掲示、セミナー等、あらゆる対策を継続して実施し、喫煙率の低下につなげていきたいと思っています。



専務理事
尾川 輝敬 氏